

## おわりに

昨年、有名ホテルや大手百貨店などで次々と発覚いたしました食材偽装表示の問題は、我々消費者の「信頼」を損なう大きな社会問題となりました。また、特定秘密保護法をめぐる国会審議の混乱は、政治の「信頼」を揺るがしかねない大きな問題ではなかったかと感じております。また、福島第一原発を巡る一連の報道、さらには昨今のいじめや体罰問題における不信に満ちた報道などを見るにつけ、「信頼」という言葉の重さと、さらに失った「信頼」を取り戻すことの難しさや重要さをひしひしと感じております。

親子の信頼、夫婦の信頼、地域の信頼、さらに教師と生徒との信頼、上司と部下との信頼、行政と住民との信頼、国家と国民との信頼など、現代社会は多くの「信頼」のうえに成り立っています。

先ほど申しました「利他の心」は、強固な「信頼」を築くうえでも重要な行動規範です。また、「市役所の再生」においても実践すべき教えであります。すべての職員が、自分の生活のためだけに仕事をしている、仕事をやらされているという意識ではなく、自分の利益よりも市民のために役立つ仕事をするという公務員としての純粋な志を共有して、仕事に打ち込むことができれば、おのずと市民、企業の皆さまから「信頼」される市役所となります。今一度、原点に立ち返り、「信頼される市役所づくり」に取り組んでまいります。

また、市民の皆さまにも、世のため人のために尽くす「利他の心」をお持ちいただくことを強くお願いしたいと思います。地域全体が「利他の心」を共有し、お互いの信頼関係を醸成することができますれば、必ずや「コミュニティの再生」が成し遂げられるものと確信しております。

私も、今一度、初心に立ち返り、市民、企業の皆さまからも信頼される市長となりますよう、自ら率先垂範し、郷土新居浜の更なる発展のため、全身全霊を傾けて取り組んでまいるという決意を新たにしております。

どうか、議員の皆さま市民の皆さまにおかれましても、「ともにつくり笑顔輝く新居浜市」の実現に向けまして、チーム新居浜の一員として一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。